2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年11月５日

上 場 会 社 名　　トーカロ株式会社　　上場取引所　東
コ ー ド 番 号　　3433　　URL　https://www.tocalo.co.jp/
代　　表　　者　（役職名）代表取締役 社長執行役員　　（氏名）小林　和也
問合せ先責任者　（役職名）取締役 専務執行役員 管理本部長　（氏名）後藤　浩志　（TEL）078-303-3433
半期報告書提出予定日　　2026年11月12日　　配当支払開始予定日　　2026年12月１日
決算補足説明資料作成の有無　　：有
決算説明会開催の有無　　：有　（ 証券アナリスト・機関投資家向け ）

（百万円未満切捨て）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	34,586	22.2	8,206	25.9	8,364	23.8	5,509	24.4
2026年３月期中間期	28,311	9.5	6,518	21.1	6,756	22.4	4,427	24.5

（注）包括利益　2027年３月期中間期　6,718百万円(43.0%)　　2026年３月期中間期　4,699百万円(△3.3%)

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	92.64	―
2026年３月期中間期	74.46	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年３月期中間期	98,198	76,102	71.4
2026年３月期	89,291	72,657	74.8

（参考）自己資本 2027年３月期中間期　70,065百万円　　2026年３月期　66,758百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	―	37.00	―	48.00	85.00
2027年３月期	―	47.00			
2027年３月期(予想)			―	52.00	99.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　　：　有

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	73,000	24.8	17,600	24.8	17,800	20.7	11,700	16.3	196.72

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　　：　有

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更　　：　無

新規　　― 社（社名） ―　　、除外　　― 社（社名） ―

（２）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：　無

②　①以外の会計方針の変更　　：　無

③　会計上の見積りの変更　　：　無

④　修正再表示　　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	61,200,000株	2026年３月期	61,200,000株
②　期末自己株式数	2027年３月期中間期	1,721,991株	2026年３月期	1,731,302株
③　期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	59,471,496株	2026年３月期中間期	59,459,286株

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P.３「１．当四半期決算に関する定性的情報（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、2026年11月12日に証券アナリスト及び機関投資家向けの決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算補足説明資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

【添付資料】

添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 ……2
（１）経営成績に関する説明 ……2
（２）財政状態に関する説明 ……2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 ……3
２．中間連結財務諸表及び主な注記 ……4
（１）中間連結貸借対照表 ……4
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 ……6
中間連結損益計算書 ……6
中間連結包括利益計算書 ……7
（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書 ……8
（４）中間連結財務諸表に関する注記事項 ……9
（継続企業の前提に関する注記） ……9
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） ……9
（セグメント情報等の注記） ……9
３．その他 ……10
生産、受注及び販売の状況 ……10

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当中間連結会計期間(2026年４月１日から2026年９月30日まで、以下「当中間期」という)の当社グループを取り巻く事業環境は、地政学リスクの高まり等に伴い、原材料や石油由来の資材等の調達において不安定さが増しており、依然として慎重な見極めを要する状況が続いております。一方で、生成ＡＩ需要の拡大に伴うデータセンター向け投資の継続や、デジタル化・省力化需要の広がりを背景に、半導体製造装置用部品の需要が大きく拡大いたしました。

このような状況のもと、当社グループは新規成膜プロセスの開発や受注活動の強化を行ったほか、持続的成長に向けた中長期的な視点での新市場開拓や新技術開発に加え、一層のコスト削減や生産効率向上に向けた取り組みを継続いたしました。

その結果、当中間期における当社グループの連結業績は、売上高が前年同期比62億75百万円(22.2%)増の345億86百万円、営業利益が同16億87百万円(25.9%)増の82億６百万円、経常利益は同16億８百万円(23.8%)増の83億64百万円、親会社株主に帰属する中間純利益は同10億82百万円(24.4%)増の55億９百万円となりました。

また、セグメント別の業績は次のとおりであります。

[溶射加工(単体)]

その他分野における石油化学や紙・パルプ関連において市況の一服感が見られたものの、生成ＡＩ需要の拡大を背景に半導体・ＦＰＤ分野が大幅に伸長いたしました。さらに、産業機械分野におけるエネルギー関連の需要も好調に推移したことから、当セグメントの売上高は、前年同期比57億30百万円(28.7%)増の256億91百万円、セグメント利益(経常利益)は、同30億62百万円(73.5%)増の72億30百万円となりました。

[国内子会社]

国内子会社は、株式会社寺田工作所において一部機械加工の受注調整が見られたものの、日本コーティングセンター株式会社において自動車分野の売上が堅調であったことに加え、産業機械および半導体分野向けのＰＶＤ薄膜コーティング加工が順調に伸長したことから、当セグメントの売上高は、前年同期比１億45百万円(10.4%)増の15億55百万円、セグメント利益(経常利益)は、同37百万円(24.5%)増の１億92百万円となりました。

[海外子会社]

海外子会社は、鉄鋼関連は堅調に推移したものの、半導体分野における一部顧客の在庫調整の影響や原材料価格の高騰などにより、当セグメントの売上高は、前年同期比２億66百万円(4.7%)増の59億15百万円、セグメント利益(経常利益)は、同３億40百万円(14.6%)減の19億91百万円となりました。

[その他表面処理加工]

その他表面処理加工のセグメントについては、半導体分野向けＺＡＣコーティング加工の好調な推移により、当セグメントの売上高の合計は、前年同期比１億17百万円(9.5%)増の13億45百万円、セグメント利益(経常利益)の合計は、同91百万円(62.4%)増の２億38百万円となりました。

（２）財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末における総資産は981億98百万円となり、前連結会計年度末比89億６百万円増加いたしました。これは主に売上高の増加に伴う受取手形及び売掛金の増加や原材料及び貯蔵品の増加などで流動資産が62億22百万円増加したこと、ならびに、トーカロ株式会社の名古屋工場新棟建設用地の取得による土地の増加などで有形固定資産が26億41百万円増加したことによるものであります。

一方、当中間連結会計期間末における負債は220億96百万円と前連結会計年度末比54億62百万円増加いたしました。これは主に長期借入金が増加したことによるものであります。

また、当中間連結会計期間末における純資産は761億２百万円と前連結会計年度末比34億44百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金の増加によるものであります。

この結果、当中間連結会計期間末の自己資本比率は71.4%(前連結会計年度末比3.4ポイントの低下)となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第２四半期（中間期）実績が前回発表予想を上回り、下半期も半導体関連を中心に好調な受注が継続することが見込まれるため、2027年３月期通期の連結業績予想を下記のとおり修正いたします。

また、業績予想の見直しに伴い、中間配当は前回予想から３円増額の47円00銭、期末配当予想は４円増額の52円00銭とし、2027年３月期の１株当たり年間配当金(予想)を99円00銭(連結配当性向50.3%)といたします。

なお、本日(2026年11月５日)公表の「連結業績予想の修正及び期末配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」も合わせてご参照ください。

・2027年３月期　通期　連結業績予想の修正　(2026年４月１日～2027年３月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	１株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(Ａ)	68,500	16,700	16,700	10,860	182.6
今回修正予想(Ｂ)	73,000	17,600	17,800	11,700	196.72
増減額(Ｂ－Ａ)	4,500	900	1,100	840	
増減率(%)	6.6	5.4	6.6	7.7	
(ご参考) 前期実績 (2026年３月期)	58,490	14,102	14,745	10,060	169.19

(参考)　セグメント別予想連結売上

セグメントの名称	前連結会計年度(実績) (自 2025年４月１日 至 2026年３月31日)	当連結会計年度(予想) (自 2026年４月１日 至 2027年３月31日)	比較増減	
	連結売上高 (百万円)	予想連結売上高(修正後) (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
溶射加工(単体)				
半導体・ＦＰＤ製造装置用部品への加工	24,813	36,622	11,809	＋47.6
産業機械用部品への加工	5,652	7,183	1,531	＋27.1
鉄鋼用設備部品への加工	3,963	3,877	△ 85	△2.2
その他の溶射加工	6,280	5,536	△ 744	△11.9
溶射加工(単体)　計	40,709	53,219	12,510	＋30.7
その他表面処理加工	2,467	2,640	172	＋7.0
国内子会社	2,883	3,214	331	＋11.5
海外子会社	12,269	13,754	1,485	＋12.1
受取ロイヤリティー等	160	170	9	＋5.9
合　計	58,490	73,000	14,509	＋24.8

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2026年３月31日)	当中間連結会計期間 (2026年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,735	14,466
受取手形及び売掛金	16,858	18,756
仕掛品	3,100	3,563
原材料及び貯蔵品	4,211	5,791
その他	2,014	4,573
貸倒引当金	△44	△51
流動資産合計	40,875	47,098
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	17,703	17,629
機械装置及び運搬具（純額）	5,487	5,465
土地	12,226	13,716
その他（純額）	8,268	9,517
有形固定資産合計	43,686	46,328
無形固定資産		
のれん	227	214
その他	389	364
無形固定資産合計	616	579
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	1,160	1,168
その他	2,952	3,023
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	4,112	4,192
固定資産合計	48,415	51,099
資産合計	89,291	98,198

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年３月31日)	当中間連結会計期間 (2026年９月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,634	1,524
短期借入金	505	359
1年内返済予定の長期借入金	1,608	2,628
未払法人税等	1,376	2,603
賞与引当金	1,549	1,513
その他	3,585	3,876
流動負債合計	10,260	12,507
固定負債		
長期借入金	5,245	8,265
退職給付に係る負債	499	513
その他	629	810
固定負債合計	6,373	9,589
負債合計	16,634	22,096
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,658	2,658
資本剰余金	2,319	2,338
利益剰余金	61,266	63,921
自己株式	△1,911	△1,901
株主資本合計	64,333	67,017
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△5	△0
為替換算調整勘定	2,438	3,053
退職給付に係る調整累計額	△7	△3
その他の包括利益累計額合計	2,425	3,048
非支配株主持分	5,899	6,036
純資産合計	72,657	76,102
負債純資産合計	89,291	98,198

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
売上高	28,311	34,586
売上原価	17,578	21,597
売上総利益	10,732	12,989
販売費及び一般管理費	4,213	4,783
営業利益	6,518	8,206
営業外収益		
受取利息及び配当金	19	22
為替差益	－	64
スクラップ売却益	48	75
補助金収入	286	72
その他	30	19
営業外収益合計	384	255
営業外費用		
支払利息	10	80
為替差損	112	－
支払手数料	4	4
支払補償費	19	10
その他	0	1
営業外費用合計	147	97
経常利益	6,756	8,364
特別利益		
固定資産売却益	11	1
保険解約返戻金	16	－
特別利益合計	28	1
特別損失		
固定資産除売却損	15	3
特別損失合計	15	3
税金等調整前中間純利益	6,768	8,362
法人税等	1,969	2,457
中間純利益	4,799	5,904
非支配株主に帰属する中間純利益	372	394
親会社株主に帰属する中間純利益	4,427	5,509

中間連結包括利益計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
中間純利益	4,799	5,904
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1	4
為替換算調整勘定	△109	805
退職給付に係る調整額	7	3
その他の包括利益合計	△100	813
中間包括利益	4,699	6,718
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	4,232	6,133
非支配株主に係る中間包括利益	466	585

（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	6,768	8,362
減価償却費	1,747	2,011
のれん償却額	13	13
貸倒引当金の増減額（△は減少）	14	4
賞与引当金の増減額（△は減少）	△36	△39
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	22	13
退職給付に係る資産の増減額（△は増加）	△7	△8
受取利息及び受取配当金	△19	△22
支払利息	10	80
固定資産除売却損益（△は益）	4	2
保険解約損益(△は益)	△16	－
売上債権の増減額（△は増加）	△544	△1,671
棚卸資産の増減額（△は増加）	△324	△1,942
その他の債権の増減額（△は増加）	46	△2,192
仕入債務の増減額（△は減少）	△126	△128
未払費用の増減額（△は減少）	△459	336
その他	△147	△420
小計	6,944	4,399
利息及び配当金の受取額	19	18
利息の支払額	△10	△81
法人税等の支払額	△2,482	△1,619
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,470	2,716
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△155	△223
定期預金の払戻による収入	252	347
有形固定資産の取得による支出	△2,572	△3,769
有形固定資産の売却による収入	28	1
無形固定資産の取得による支出	△120	△28
投資有価証券の取得による支出	△137	－
その他	△58	5
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,763	△3,666
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	－	△154
長期借入れによる収入	－	5,100
長期借入金の返済による支出	△628	△1,059
配当金の支払額	△2,208	△2,852
非支配株主への配当金の支払額	△187	△447
自己株式の取得による支出	△0	－
その他	△29	△33
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,054	552
現金及び現金同等物に係る換算差額	△56	251
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△1,403	△146
現金及び現金同等物の期首残高	17,591	14,461
現金及び現金同等物の中間期末残高	16,187	14,315

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

Ⅰ　前中間連結会計期間(自　2025年４月１日　至　2025年９月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他(注)１	合計	調整額(注)２，３	中間連結損益計算書計上額(注)４
	溶射加工(単体)	国内子会社	海外子会社	計				
売上高								
外部顧客への売上高	19,961	1,409	5,649	27,020	1,228	28,248	62	28,311
セグメント間の内部売上高又は振替高	616	237	40	894	23	918	△918	－
計	20,578	1,647	5,689	27,915	1,251	29,166	△855	28,311
セグメント利益	4,167	154	2,332	6,655	147	6,802	△46	6,756

（注）１　「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ＴＤ処理加工、ＺＡＣコーティング加工、ＰＴＡ処理加工を含んでおります。

２　外部顧客への売上高の調整額62百万円は、事業セグメントに属しない全社収益(受取ロイヤリティー等)であります。

３　セグメント利益の調整額△46百万円には、各事業セグメントに配分していない全社損益(全社収益と全社費用の純額)△90百万円が含まれております。全社損益は、主に事業セグメントに帰属しない営業外収益、一般管理費及び研究開発費であります。

４　セグメント利益は、中間連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

Ⅱ　当中間連結会計期間(自　2026年４月１日　至　2026年９月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他(注)１	合計	調整額(注)２，３	中間連結損益計算書計上額(注)４
	溶射加工(単体)	国内子会社	海外子会社	計				
売上高								
外部顧客への売上高	25,691	1,555	5,915	33,163	1,345	34,508	78	34,586
セグメント間の内部売上高又は振替高	484	297	38	820	7	827	△827	－
計	26,176	1,852	5,954	33,983	1,352	35,336	△749	34,586
セグメント利益	7,230	192	1,991	9,415	238	9,653	△1,289	8,364

（注）１　「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ＴＤ処理加工、ＺＡＣコーティング加工、ＰＴＡ処理加工を含んでおります。

２　外部顧客への売上高の調整額78百万円は、事業セグメントに属しない全社収益(受取ロイヤリティー等)であります。

３　セグメント利益の調整額△1,289百万円には、各事業セグメントに配分していない全社損益(全社収益と全社費用の純額)△1,471百万円が含まれております。全社損益は、主に事業セグメントに帰属しない営業外収益、一般管理費及び研究開発費であります。

４　セグメント利益は、中間連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

３．その他

生産、受注及び販売の状況

①　生産実績

セグメントの名称	前中間連結会計期間 (自　2025年４月１日 至　2025年９月30日)	当中間連結会計期間 (自　2026年４月１日 至　2026年９月30日)	前年同期比	
	生産高(百万円)	生産高(百万円)	金額(百万円)	増減率 (%)
溶射加工(単体)				
半導体・ＦＰＤ製造装置用部品への加工	11,989	17,122	5,132	＋42.8
産業機械用部品への加工	2,655	3,583	928	＋35.0
鉄鋼用設備部品への加工	1,974	1,877	△97	△4.9
その他の溶射加工	3,341	3,108	△233	△7.0
溶射加工(単体)　計	19,961	25,691	5,730	＋28.7
その他表面処理加工	1,228	1,345	117	＋9.5
国内子会社	1,409	1,555	145	＋10.4
海外子会社	5,649	5,915	266	＋4.7
合　計	28,248	34,508	6,260	＋22.2

（注）　上記の金額は、販売価格によっております。

②　受注状況

（受注高）

セグメントの名称	前中間連結会計期間 (自　2025年４月１日 至　2025年９月30日)	当中間連結会計期間 (自　2026年４月１日 至　2026年９月30日)	前年同期比	
	受注高(百万円)	受注高(百万円)	金額(百万円)	増減率 (%)
溶射加工(単体)				
半導体・ＦＰＤ製造装置用部品への加工	11,857	19,934	8,076	＋68.1
産業機械用部品への加工	2,520	4,014	1,494	＋59.3
鉄鋼用設備部品への加工	2,117	2,085	△31	△1.5
その他の溶射加工	3,051	3,924	873	＋28.6
溶射加工(単体)　計	19,546	29,959	10,412	＋53.3
その他表面処理加工	1,216	1,470	254	＋20.9
国内子会社	1,348	1,610	262	＋19.5
海外子会社	5,994	6,052	57	＋1.0
合　計	28,105	39,092	10,986	＋39.1

（注）　上記の金額は、販売価格によっております。

(受注残高)

セグメントの名称	前中間 連結会計期間末 (2025年９月30日)	当中間 連結会計期間末 (2026年９月30日)	前年同期比	
	受注残高(百万円)	受注残高(百万円)	金額(百万円)	増減率 (%)
溶射加工(単体)				
半導体・ＦＰＤ製造装置用部品への加工	5,240	11,387	6,147	＋117.3
産業機械用部品への加工	673	1,187	513	＋76.2
鉄鋼用設備部品への加工	1,038	1,063	25	＋2.4
その他の溶射加工	647	1,710	1,062	＋164.0
溶射加工(単体)　計	7,600	15,348	7,748	＋101.9
その他表面処理加工	336	512	176	＋52.5
国内子会社	119	167	48	＋40.2
海外子会社	3,151	3,398	247	＋7.8
合　計	11,207	19,427	8,220	＋73.3

(注)　上記の金額は、販売価格によっております。

③　販売実績

セグメントの名称	前中間連結会計期間 (自　2025年４月１日 至　2025年９月30日)	当中間連結会計期間 (自　2026年４月１日 至　2026年９月30日)	前年同期比	
	販売高(百万円)	販売高(百万円)	金額(百万円)	増減率 (%)
溶射加工(単体)				
半導体・ＦＰＤ製造装置用部品への加工	11,989	17,122	5,132	＋42.8
産業機械用部品への加工	2,655	3,583	928	＋35.0
鉄鋼用設備部品への加工	1,974	1,877	△97	△4.9
その他の溶射加工	3,341	3,108	△233	△7.0
溶射加工(単体)　計	19,961	25,691	5,730	＋28.7
その他表面処理加工	1,228	1,345	117	＋9.5
国内子会社	1,409	1,555	145	＋10.4
海外子会社	5,649	5,915	266	＋4.7
受取ロイヤリティー等	62	78	15	＋24.5
合　計	28,311	34,586	6,275	＋22.2

以　上